

MITSUBISHI

三菱電機ETC車載器

形名

EP-5シリーズ

取付要領書

ETCは財団法人道路システム高度化推進機構(ORSE)の登録商標です。

お客さまへお願い

- 本製品の取付け・配線は専門の技術が必要です。安全のため、必ずお買い上げの販売店に依頼してください。
- 本製品は、四輪車専用です。二輪車には取付けないでください。
- ETC車載器を使用するには、利用する車両情報をETC車載器に登録する「セットアップ」の作業が必要です。詳しくは、お買い上げの販売店、またはセットアップ登録店にご相談ください。
- フロントガラス貼付タイプをお買い上げいただいた後、ダッシュボードに設置する場合は、別途スタンド(EP-OSD1)が必要です。
- ダッシュボード置きタイプをお買い上げいただいた後、フロントガラスに貼付ける場合は、別途取付用ブラケット(EP-OSF2)をお買い上げいただき、その中にある両面テープが必要となります。
- 本書は、取付店にお渡しいただき、取付け完了後は大切に保管願います。

取付け上の注意

必ずお守りください。

本製品の取付け・配線において、表記と異なった方法による取付けや、表記を無視した取付けによって生じる危害や損害程度を以下の表示で説明します。

警告	この表示を無視して、誤った取扱いをすると人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
注意	この表示を無視して、誤った取扱いをすると人が傷害を負う可能性が想定される内容を示しています。

次の絵表示で区分し、お守りいただきたい内容の種類を説明しています。

	絶対に行わない「禁止」の内容です。
	必ず実行していただく「強制」の内容です。

安全上の注意

警告

電源電圧をご確認ください

- アースの極性を確かめの上、お取付けください。ケーブルは同梱されているケーブルを使用してください。

車両のフロントガラスが熱線反射ガラスではないかご確認ください

- フロントガラスに電波を反射する熱線反射ガラスを採用している車両では、料金所との無線通信が正常に行われず機能しないことがあります。
- 取付け前に、必ずカーメーカーにお問い合わせください。

運転操作を妨げる場所には取付けない

- 前方の視界を妨げる場所やステアリング、シフトレバー、ブレーキペダルなどの運転操作を妨げる場所など運転に支障をきたす場所、急停車などの場合に同乗者に危険を及ぼす場所には取付けないでください。交通事故やけがの原因になります。

バッテリーを接続したまま配線しない

- 配線中は、バッテリーのマイナス端子を外してください。マイナス端子を外さずに作業するとショート事故による感電やけがの原因になります。

ケーブル類はまとめておく

- ケーブル類は運転操作の妨げとならないよう、まとめておくなどしてください。ステアリングやシフトレバー、ブレーキペダルなどに巻き付くと危険です。

すべての電装品の動作確認をする

- 取付けと配線が終わったら、ブレーキやライト、ホーン、ウインカーなど、すべての電装品が元通り正常に動作することをお確かめください。正常に動作しない状態で使用すると火災や感電、事故の原因になります。原因をお確かめの上、適切な処置をしてください。

たご足配線をしない

電源ケーブルの被覆を破って、他の機器の電源を取ることは絶対におやめください。ケーブルの電流容量をオーバーし、火災、感電の原因になります。

取付け前の注意

- 取付ける前に、以下の点に注意して準備してください。
 - 車のイグニッションキーは必ず「OFF」にしてください。
 - バッテリーのマイナス端子を外してください。
 - エアバッグやメーター、運転操作などに支障がない取付位置を確認してください。
 - 気温が低い(20℃以下)場合は、両面テープの初期接着力が弱まりますので、車内を暖めてください。
 - 取付面が湿っている場合は、よく湿気を拭き取るなど乾燥した状態で取付けてください。
 - ETC車載器本体、取付用ブラケット(別売品)など、両面テープを使用して部品を取付けるときは、アルコールなどで脱脂して取付位置の汚れをよく拭き取ってください。
 - ETC車載器本体をフロントガラスの傾き・45°を超える車両に取付ける場合、取付用ブラケット(EP-OSF2)を別途お買い上げいただき、ご利用ください。
 - 作業に必要な以下の工具類を準備してください。
 - プラスチックドライバー
 - リムパー
 - ラジオペンチ
 - 絶縁テープ
 - カッターナイフ
 - ETC車載器本体貼付ラベル(ETC車載器本体後面)の車載器管理番号(19桁)と梱包箱または同梱の型番シールに記載された車載器管理番号(19桁)を照合してください。
 - ETC車載器セットアップ申込書・証明書に記載されたナンバープレートの番号と取付けるお客さまの車両番号(ナンバープレート)を照合してください。
 - ETC車載器本体を取付ける前にETC車載器本体貼付ラベルの上に付属のラベルマスキングテープを貼ってください。
 - ETC車載器本体にETCカードを挿入し、仮置き状態でETCカードが取り出せることを確認しておいてください。

セットアップ時の注意

- 未セットアップ時のETC車載器動作について
ETC車載器が未セットアップのとき、電源投入時、以下の動作にて未セットアップであることを通知します。
 - LEDランプは点灯減状態(約0.5秒間隔のON/OFF)
 - ブザー音はビー音(約0.5秒)
 - 「セットアップされていません。」の音声案内
- セットアップ完了時のETC車載器動作について
ETC車載器がセットアップを完了したとき、電源投入時、LEDランプは点灯灯状態でセットアップ完了であることを通知します。
- セットアップ時の注意事項
 - セットアップ中は、セットアップカードを取出さないでください。
 - 途中でセットアップカードを取出した場合、セットアップカードおよびETC車載器が異常になることがあります。
 - 以下はETC車載器の不良ではありません。手順が間違っています。
 - 未セットアップ状態で通常のETCカードを挿入すると「エラー06」になる。
 - セットアップ完了後、再度セットアップカードを挿入すると「エラー05(カード認証異常)」になる。*
 - 未セットアップ状態でセットアップカードを表裏逆挿入すると「エラー03」になる。*
 - セットアップ中は電源を切らないでください。
 - 途中で電源を切った場合、セットアップカードおよびETC車載器が異常になることがあります。
 - セットアップカードの表裏を逆に挿入して、セットアップできないとの不具合事例があります。ETC車載器本体の上下の向きを間違ったための不具合です。上図を参照願います。
- 電源投入時の動作状態

ETC車載器の状態	ETCカードの挿入	LEDランプの状態	ブザー音	音声案内
未セットアップ	未挿入	点灯減	ビー(約0.5秒間)	「セットアップされていません。」
セットアップ済み	未挿入	点灯灯	ビービービー	「カードを入れてください。」
	挿入	点灯灯→緑点灯(カード認証完了)	ビー	「カードを確認しました。」 「有効期限20**年**月**日です。」

* ETCカードを取出すまで、エラーコードと音声案内をくり返します。詳しくは取扱説明書の「自己診断機能について」をご覧ください。

取付け後の確認

指定以外のヒューズを使用しない

- ヒューズが切れたときは、配線などを確認して原因を確かめ、適切な処置をしてください。原因がわからないときは、お買い上げの販売店にご相談ください。適切な処置後、指定容量(アンペア数)のヒューズと交換してください。指定より大きな容量のヒューズを使用すると、火災の原因になります。

エアバッグ動作を妨げる場所には取付けない

- エアバッグシステムを装備している車の場合は、エアバッグシステム動作の妨げの際、エアバッグに取付けないでください。交通事故の際、エアバッグシステムが正常に機能せず危険です。

保安部品のボルトやナットは使用しない

- 車体のボルトやナットを使用して機器を取付けたり、アースを取るときは、ステアリング、ブレーキ系統やタンクなどの保安部品のボルトやナットは絶対に使用しないでください。これらを使用すると、事故や発火の原因になります。

指定以外の電源接続はしない

- 必ず付属の部品を使用して指定された電源接続を行ってください。指定以外(シガーソケットなど)の電源接続を行うと、電源の接続不良や発火の原因になります。

注意

指定以外の部品は使用しない

- 必ず付属の部品を指定通り使用してください。指定以外の部品を使用すると、機器内部の部品を傷めたり、しっかりと固定されず外れたりして危険です。

取付要領書の指示に従い配線する

- 「取付要領書」の指示に従い配線してください。正規の接続を行わないと、火災や事故の原因になることがあります。

電源ケーブルを折り曲げない

- 電源ケーブルの配線の際、ドライバーなどで折り曲げないようにしてください。(曲げ半径15mm以上)

ケーブル内部の断線や接触不良などで故障の原因になることがあります。

- ケーブルを直角や半径15mm未満で曲げない！

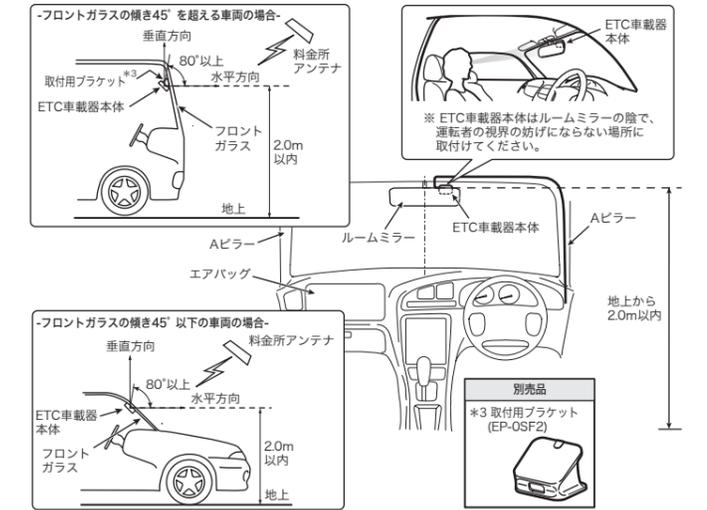
ETC車載器と干渉するものを周囲に置かない！

- ETCカードの挿入操作などで周囲の物に干渉しないように取付けてください。

ETC車載器取付け時の注意

■フロントガラス内側に取付ける場合(フロントガラス貼付タイプは同梱の両面テープ・A*1を使用します。)*2

- 地上からETC車載器本体までの取付位置の高さが2.0m以内のみ適用です。
- ETC車載器本体は、料金所アンテナからの電波を受信するために、必ず下図のように取付けてください。
- ETC車載器本体の取付位置は料金所アンテナからの電波を受信するために水平方向を基準にして上方向に80°の範囲に金属遮蔽物がない位置に取付けてください。
- ETC車載器本体取付面のフロントガラスの傾きが45°以下であることを確認してください。
- フロントガラス内面にフィルムTVアンテナなどが設置されている場合、直接、フィルムTVアンテナなどの上へ取付けないでください。



- *1 ダッシュボード置きタイプは、別売品の取付ブラケット(EP-OSF2)と同梱している両面テープ・Aを使用します。
- *2 フロントガラスの傾き45°以下の車両の場合のみ
 - 国土交通省発令の「道路運送車両法の保安基準第29条第4項第7号に規定する運輸大臣が指定したものを定める告示(平成11年12月27日運輸省告示第820号)」を遵守しています。

お願い	お知らせ
<ul style="list-style-type: none">フロントガラスの傾き45°を超える車両は、取付用ブラケット*3(EP-OSF2：別売品)を使用して取付けてください。 Aピラーにエアバッグシステムを装備している場合、およびサンバイパーの裏側やフロントガラス内側上部除開(フロントガラスとヘッドライニングトリム間)にエアバッグシステムを装備している場合は、スタンド*4を使用し、ダッシュボード上に取付けてください。	<ul style="list-style-type: none">フロントガラス取付けに関し、平成11年12月27日告示の道路運送車両の保安基準第29条第4項第7号(運輸大臣または地方運輸局長が指定したのもの)に対する運輸省告示第八百二十号への適合性に対し、保安基準に適合する商品として、当該箇所への装着に対し、車両検査の対象品として基準を満たす商品であることを確認しています。本製品は同梱の取付・取扱説明書の指示通りに、正しく取付けされた場合に限り保安基準に適合いたします。取付・取扱説明書の指示以外の取付けかたや、その他の改造などを行ったときにその適合性を保証するものではありません。

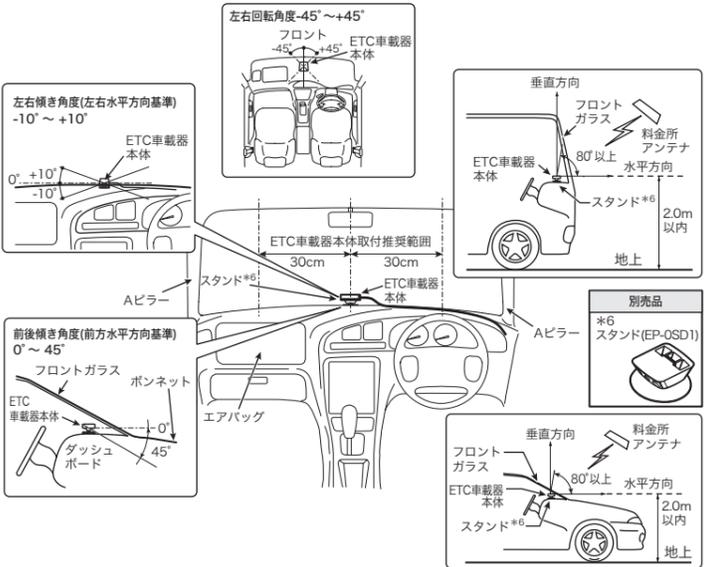
*4 ダッシュボード置きタイプは、同梱のスタンドを使用します。フロントガラス貼付タイプは、別売品のスタンド(EP-OSD1)をお買い上げいただき、同梱する部品を使用して取付けてください。

同梱品

番号	部 品	数 量	
		ダッシュボード置きタイプ	フロントガラス貼付タイプ
①	 ETC車載器本体	1	—
②	 クランパー	3	—
③	 電源ケーブル	1	—
④	 ・適合線径22～16AWG(約0.3～1.3mm ²)	2	—
⑤	 取扱説明書	1	—
⑥	 取付要領書	1	—
⑦	 型番シール*	1	—
⑧	 ラベルマスキングテープ	1	—
⑨	 線材固定テープ	1	—
⑩	 両面テープ・A(ETC車載器本体固定用)	—	1
⑪	 両面テープ・B(スタンド固定用)	1	—
⑫	 両面テープ・C(ETC車載器本体とスタンド固定用)	1	—
⑬	 スタンド	1	—

* 保証書(取扱説明書添付)に貼ってください。

- ダッシュボード上に取付ける場合(フロントガラス貼付タイプは、別売品のスタンド(EP-OSD1)を使用して取付けます。)*5
 - 地上からETC車載器本体までの取付位置の高さが2.0m以内のみ適用です。
 - ETC車載器本体は、料金所アンテナからの電波を受信するために、下図の範囲で取付けてください。
 - ETC車載器本体の取付位置は、車両中心から±30cm以内(ETC車載器本体取付推奨範囲)に取付けてください。(下図参照)
 - ETC車載器本体の取付位置は料金所アンテナからの電波を受信するために、水平方向を基準にして上方向に80°の範囲に金属遮蔽物がない位置に取付けてください。
 - ETC車載器本体の取付角度は、下図の範囲で取付けてください。



お願い	<ul style="list-style-type: none">フロントガラス貼付タイプでダッシュボード上に取付ける場合は、必ずスタンド*6(EP-OSD1：別売品)をご使用ください。
------------	--

*5 ダッシュボード置きタイプは、同梱のスタンドを使用します。

	絶対に行わない「禁止」の内容です。
	必ず実行していただく「強制」の内容です。

取付け後の確認

取付け後、以下の点をご確認ください。ご確認の後は、□に✓を付けてください。

電源電圧確認	テスター	V	
電源ケーブル	<input type="checkbox"/> 噛み込みなし	<input type="checkbox"/> 弛みぶれなし	
	<input type="checkbox"/> 折り曲げなし	<input type="checkbox"/> ケーブルの裏りなし	
	<input type="checkbox"/> ねじれなし	<input type="checkbox"/> つぶれなし	
フロントガラス	<input type="checkbox"/> 熱線反射ガラスではないか？		

ETC車載器本体取付位置	
車両中央付近か？	<input type="checkbox"/> 付近
エアバッグ展開時に影響ないか？	<input type="checkbox"/> 影響ない
GPSアンテナ、エアコン用センサーに影響ないか？	<input type="checkbox"/> 影響ない
フロントガラス内側取付けの場合	<input type="checkbox"/> ルームミラーの陰で運転者の視界を妨げない
	<input type="checkbox"/> フロントガラス角度が45°以下
前後傾き角度(ダッシュボード上の場合)	<input type="checkbox"/> 0°～45°範囲内
左右傾き角度(ダッシュボード上の場合)	<input type="checkbox"/> -10°～+10°範囲内
左右回転角度(ダッシュボード上の場合)	<input type="checkbox"/> -45°～+45°範囲内
ダッシュボード上取付けの場合	<input type="checkbox"/> 車両中心から±30cm以内

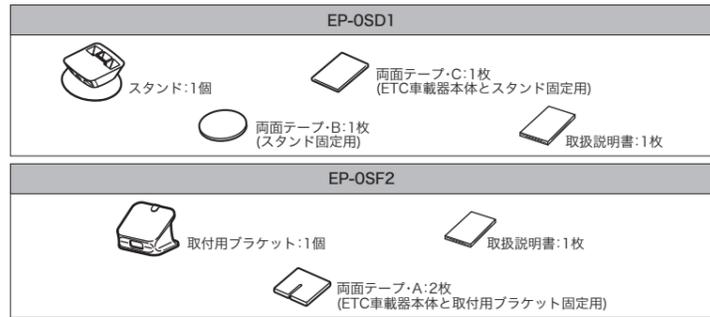
前方向	
フロントガラス前方	<input type="checkbox"/> 水平方向が空いている
金属製のフロントガラス飾り板はないか	<input type="checkbox"/> なし

上方向	
フロントガラス上	<input type="checkbox"/> 垂直方向80°が空いている
トラックなどひさしが邪魔していないか	<input type="checkbox"/> なし

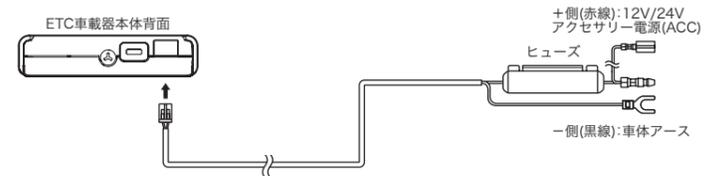
- イグニッションキーを「IG」または「ACC」の位置にすると、LEDランプ(橙または緑)が点灯する。(ETCカードあり：緑、ETCカードなし：橙)
 - ※LEDランプが点灯しない場合は、配線を確認してください。
- エラーコードの音声案内、またはブザー音がないかご確認ください。
 - ※エラーコードの音声案内、またはブザー音がある場合、取扱説明書の自己診断一覧表をご確認ください。
- ブレーキやライト、ホーン、ウインカー、ワイパー、ETC車載器本体など、すべての電装品が元通り正常に動作する。
 - ※これらの電装品を動作させた場合にも、必ずETC車載器が正常に動作することを確認し、セットアップを行ってください。正常に動作しない状態で使用すると火災や感電、事故の原因になります。原因をお確かめの上、適切な処置をしてください。
- 熱線反射ガラスの確認は、カーメーカーにお問い合わせください。
- 保証書(取扱説明書に添付)に同梱の型番シールを貼付し、お買い上げ日・販売店様住所・店名・印を押して取付要領書とともにお客さまへお渡ください。
- 実際に使用する前に、必ずセットアップ(車両情報の登録)を実施してください。セットアップをしなければ正常に動作しませんのでご注意ください。
- 車載器(DSRC車載器/ETC車載器)を2台以上取付けないでください。正常に動作しません。

別売品

※スタンド(EP-OSD1)、取付用ブラケット(EP-OSF2)は別売品です。必要に応じて下記オプションをお買い上げいただき、ご利用ください。



接続のしかた



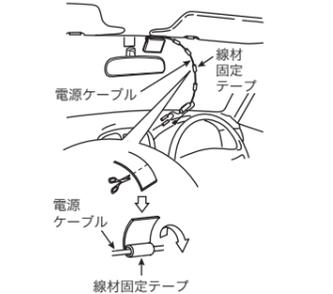
電源接続のしかた

ケーブルの配線

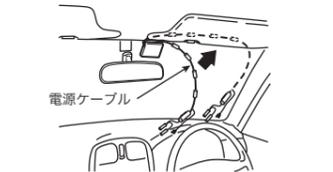
- ETC車載器本体をフロントガラス内側に取付けた場合、手順2, 3, 4, 6へ進んでください。ETC車載器本体をダッシュボード上に取付けた場合、手順5, 6へ進んでください。



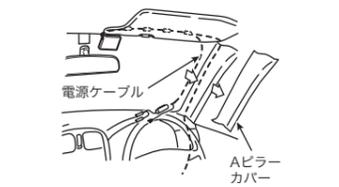
- 付属の線材固定テープを適宜に切り、等間隔に電源ケーブルに巻き付けます。



- 電源ケーブルをフロントガラスと天井の内張りの隙間に押し込みます。



- Aピラーカバーを外し、電源ケーブルを通します。

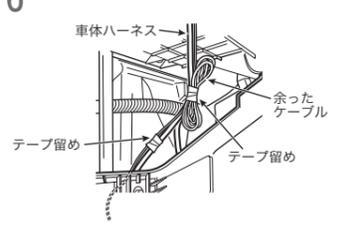


- 運転操作に支障のないように、電源ケーブルを付属のクランパーでダッシュボードなどにしっかり止めて取付けてください。*



* ETC車載器本体をダッシュボード上に取付けた場合のみ

- 余ったケーブルは、車体ハーネスに束ねます。



ETC車載器の取付けかた

フロントガラス内側に取付ける場合

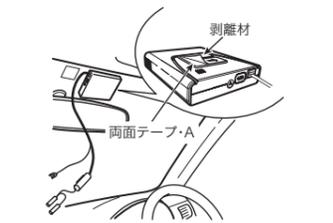
■フロントガラスの傾き45°以下の車両

- ETC車載器本体にある電源接続コネクタに電源ケーブルの接続コネクタを取付けます。

- スライドカバーにかからないように、ETC車載器本体に両面テープ・Aを貼ります。



- ETC車載器本体に貼った両面テープ・Aの剥離材をはがし、気泡が入らないように、フロントガラス内側の指定位置に取付けます。



お願い

- ETC車載器本体を取付ける際、取付位置をアルコールなどで脱脂して、汚れをよく拭き取ってください。
- フロントガラス内面にフィルムTVアンテナなどが設置されている場合、アンテナと干渉しないように取付けてください。
- 直接、フィルムTVアンテナなどの上へ取付けしないでください。

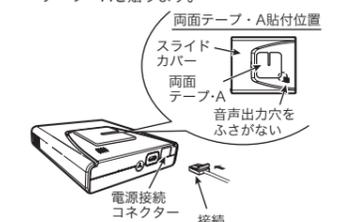
※Aピラーにエアバッグシステムを装備している車両には、配線上フロントガラスへのアンテナ取付けはできません。フロントガラス貼付タイプの場合は、スタンド(EP-OSD1:別売品)を使用してダッシュボード上に取付けてください。

※ダッシュボード置きタイプは、必ず別売品の取付用ブラケット(EP-OSF2)をお買い上げいただき、同梱する部品を使用して取付けてください。

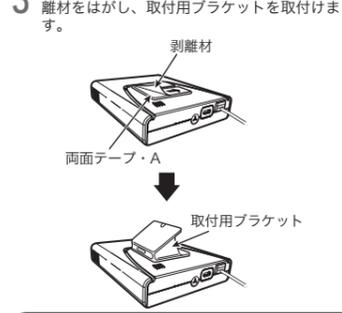
■フロントガラスの傾き45°を超える車両

- ETC車載器本体にある電源接続コネクタに電源ケーブルの接続コネクタを取付けます。

- スライドカバーにかからないように、ETC車載器本体に取付用ブラケット同梱の両面テープ・Aを貼ります。



- ETC車載器本体に貼った両面テープ・Aの剥離材をはがし、取付用ブラケットを取付けます。



お願い

- 取付用ブラケットを使用する場合、必ず、取付用ブラケット(EP-OSF2)に同梱している両面テープ・Aを使用してください。
- ETC車載器本体、取付用ブラケットを取付ける際、取付位置をアルコールなどで脱脂して、汚れをよく拭き取ってください。
- フロントガラス内面にフィルムTVアンテナなどが設置されている場合、アンテナと干渉しないように取付けてください。
- 直接、フィルムTVアンテナなどの上へ取付けしないでください。

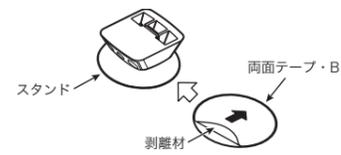
お知らせ

- 別売品のEP-OSF2には、取付用ブラケット(1個)と両面テープ・A(2枚)が同梱されています。

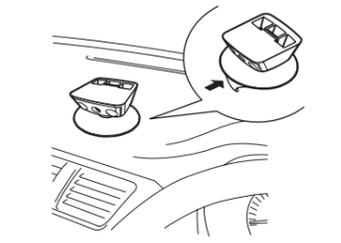
ダッシュボード上に取付ける場合

■取付けかた

- 両面テープ・Bをスタンドの底面(丸形)に貼ります。



- 底面の両面テープ・Bの剥離材をはがして、スタンドをETC車載器本体取付推奨範囲内の取付位置にしっかりと貼付けます。



お願い

- ETC車載器本体、スタンドを取付ける際、取付位置をアルコールなどで脱脂して、汚れをよく拭き取ってください。
- 付属の両面テープを貼るときは、取付方向を確認して間違いないように貼ってください。
- 付属の両面テープを一度使用すると取れにくくなります。
- 一度使用した両面テープは、粘着力が弱くなっています。再使用はしないでください。

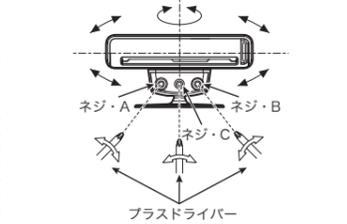
※ダッシュボード置きタイプは、同梱のスタンドを使用します。フロントガラス貼付タイプは、必ず別売品のスタンド(EP-OSD1)をお買い上げいただき、同梱する部品を使用して取付けてください。

■スタンドの調整方法

- スタンドのネジ・Aとネジ・Bをプラスチックドライバーでゆるめて、ETC車載器本体操作が容易で「ETC車載器の取付位置」の範囲内で納まるように調整してください。

- 取付位置が決まったら、ネジ・Aとネジ・Bをプラスチックドライバーで締めてください。

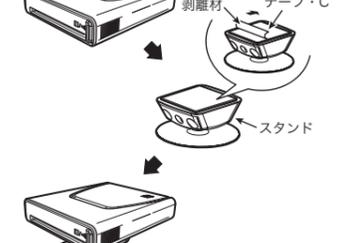
- ネジ・Cをプラスチックドライバーで締めてスタンド(ETC車載器本体付)を固定します。



- スタンドの上面に両面テープ・Cを貼ります。



- スタンドの上面に貼った両面テープ・Cの剥離材をはがして、ETC車載器本体をスタンドの上面に取付けます。



- ETC車載器本体にある電源接続コネクタに電源ケーブルの接続コネクタを取付けます。



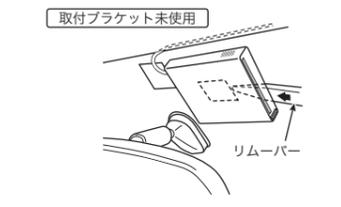
お知らせ

- 別売品のEP-OSD1には、スタンド(1個)と両面テープ・B(1枚)、両面テープ・C(1枚)が同梱されています。

ETC車載器の取外しかた

フロントガラス内側に取付けた場合

- ガラスと両面テープの接着面の間にリムーバーの先端を少しずつ奥へ差し込み、両面テープをガラス面からはがします。ガラス面に残っている両面テープの接着のりを拭き取ってください。



- ETC車載器本体から接続コネクタを外します。



- ETC車載器本体から接続コネクタを外します。

お願い

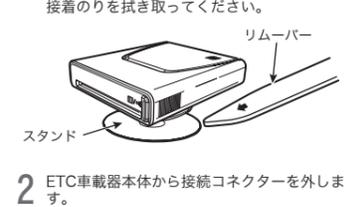
- リムーバーは、必ずプラスチック製か樹脂製などで、ガラスやダッシュボードに傷がつかないものを使用してください。
- 無理に両面テープをはがすと、ETC車載器本体を壊す恐れがあります。ゆっくりと両面テープをはがしてください。
- 一度、接着した両面テープは粘着力が弱くなっています。再使用しないでください。

お知らせ

- 気温が低いときは、車内ヒーターを入れるか、ドライバーなどで貼付け面をあたためるときれいにはがせます。
- 万一、両面テープの接着剤が残った場合も、指などでこすってはがすことができます。

ダッシュボード上に取付けた場合

- ダッシュボードと両面テープの接着面の間にリムーバーの先端を少しずつ奥へ差し込み、両面テープをダッシュボード面からはがします。ダッシュボード面に残っている両面テープの接着のりを拭き取ってください。



- ETC車載器本体から接続コネクタを外します。



電源接続

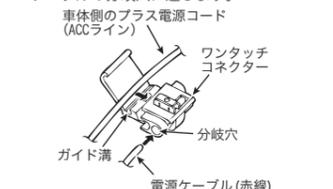
電源接続には2通りの接続方法があります。接続は、どちらか1つを選択して作業してください。

■ワンタッチコネクタ使用の場合
【適合線径：22~16AWG(約0.3~1.3mm²)】

- 電源ケーブル(赤線)のギボシ端子を切ります。



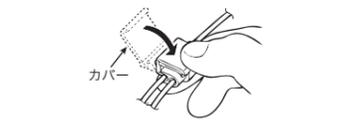
- 車体側のプラス電源コード(ACCライン)をガイド溝に入れます。電源ケーブル(赤線)をワンタッチコネクタケーブルの分岐穴に通します。



- コード、ケーブルがワンタッチコネクタから抜けないようにベンチなどでエレメントを押し込みます。



- 接続不良がないことを確認して、完全にカバーをかぶせます。



- コード、ケーブルとワンタッチコネクタの周りを絶縁テープで巻きます。



- 電源ケーブル(黒線)の端子を車体シャーシグラウンドにネジ(車体側)で共締めします。

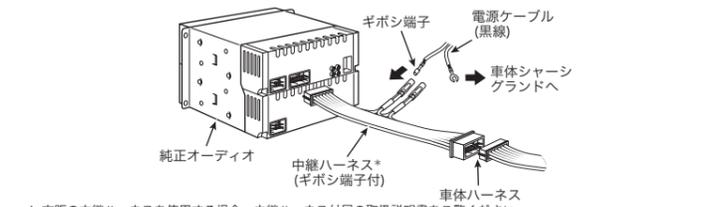


お願い

- 電源ケーブルを取付けるときは、必ず車のイグニッションキーを「OFF」にし、バッテリーのマイナス端子を外して作業してください。
- イグニッションキーのON/OFFに連動して電源がON/OFFされるアクセサリ電源(ACC)に接続してください。
- 取付けられる車両に走行中アイドリングを止める機能が付いている場合、その機能がたらいとも仕様の電源電圧を保持するアクセサリ電源(ACC)に接続してください。本製品の仕様については、取扱説明書の「■仕様」を参照ください。
- ワンタッチコネクタやギボシを使用する場合は、それぞれの車種に適合したものを使用してください。
- 使用方法を間違えると火災や故障の原因になります。
- 常時通電されるバッテリー(直結)の電源(常時電源)や照明ランプの電源(イルミネーション電源)には、絶対に接続しないでください。
- 電源ケーブル(黒線)は、車体シャーシグラウンドへ接続してください。

■中継ハーネス(ギボシ端子付)を使用する場合

- 中継ハーネス(ギボシ端子付)を準備してください。電源ケーブル(赤線)のギボシ端子を車体側のプラス電源コード(ACCライン)とつながる中継ハーネスのギボシ端子に取付けます。電源ケーブル(黒線)の端子を車体シャーシグラウンドにネジ(車体側)で共締めします。



* 市販の中継ハーネスを使用する場合、中継ハーネス付属の取扱説明書をご覧ください。